



船場川(宇土市)

さまざまな保全対策のほか、  
下水道料金検討の節水策も。

「今後、熊本ではこうありたいとか、こうな  
って行かねばならないとかいう様なことは……」

長野 要綱にも書いております様に、一番目  
が水資源の涵養、保全、二番目が、水質汚染  
防止、三番目が節水という三つの課題でござ  
います。さし迫った問題である熊本市圏の  
地下水の涵養、保全に関しては、素人考えて  
はありますが、涵養域の水田の保全や、休耕  
田の湛水努力とか。内水面養殖漁業等の振興  
とか、市町村の運動公園等については雨水が  
溜って地下に吸い込まれる様な設計にして頂  
く、道路舗装や護岸工事にしても今後は、浸  
透性のものに切り換えるとか……。この様な努  
力は丁度、オイルショックの後に省エネルギー  
の技術革新設備投資がぐーんと進んだ様に、  
行政努力の対応よろしきを得れば、水資源涵  
養のためのいろんな技術開発、製品開発が進  
んでくることは間違いありません。特に、「節  
水のすすめ」ですが、これは、昨年熊本市の水  
問題シンポジウムの際、柴崎先生からお聞き  
した事例によりますと、平塚市が、事業所の  
下水道の料金体系を一ひねりして、すばらし  
い節水効果を収めています。漂々家庭の生活  
用水までは巻きぞえにせず、産業用の排水量  
に応じての従量制による、段階的な下水道使  
用料の価格政策をとって、いわば「尻のつま  
った」注目すべき節水効果を挙げたんですね。  
この様な価格政策の導入にふみきれば、事業  
所は必ず循環式の用水のリサイクル設備投資  
を進めるものです。そこからまた、技術革新、

節水のための製品開発が必ず進み、設備自体

も普及に伴って価格は安くなり、内需拡大に  
もつながりましょう。熊本市圏の地下水汲  
み上げ量は、産業用が実に六割を占めている  
そうですからね……。

「産業用の汲み上げが、六割ということ、  
上水道用は四割にすぎないわけですね。  
長野 調査資料ではそうなっています。しか



白川水源(白水村)



ホタルの幼虫の放流



菊池川(玉名市)

もその四割の中の生活用水は更に率は低いわ  
けです。

21世紀までこの水質を守れば  
住環境、観光的にも  
大きな財産になる。

「そうしますと対応よろしきを得れば、上  
水道用水に河川水を混ぜるとか、或いは、大  
きな財政負担を要する中水道構想の必要はな

いわけですね。

長野 その辺りは、更に科学的調査による確  
認が必要でしょうが、平塚市の顕著な効果か  
らしても、上、下水道両面にわたる公平、  
且つ合理的な価格政策を導入すれば、熊本  
市の上水道は、少なくとも二十一世紀まで地  
下水オンリーの「純生」を続けられると思っ  
ます。熊本市の上水道の水質は市販のミネラ

ルウォーターの中でもベスト4に入る素晴ら  
しいものだそうです。県都熊本市の上水道の  
水質が「日本一の名水」を続けることが出来  
れば、それは、「住環境としての価値」「観光的  
価値」からも、時代とともに大きく評価され  
る様になることは間違いありません。

「素晴らしい「日本一づくり」の可能性が  
手近にある訳ですね。今日はどうも有難うご  
ざいました。」

(きき手 武原 広報課長)